

◆インドネシア・スラウェシ島地震 緊急支援のお願い 第2報◆

2018年9月28日、インドネシア・スラウェシ島でマグニチュード7.5の地震が発生しました。死者は1571人に上り、避難している住民は7万人を超える等、被害の大きさが明らかになってきています。(2018年10月6日現在)。

NPO法人書物の歴史と保存修復に関する研究会は、紙資料修復家・坂本勇氏の要請で支援協力をすることになりました。第一次募集10万円を目標に募金を受け付けます。

スラウェシ島は「カジノキ天の衣」プロジェクトを進める当NPOにとっては
聖地とも言える地で、紙の起源やその伝播を解明する重要なところで
お寄せ頂きました募金は坂本勇氏を通じて、被災地へお送りします。
皆さまのご協力よろしくお願ひ申し上げます。

インドネシア・スラウェシ島地震 緊急支援募金

- ・一口1000円から募金を受け付けます。・締め切りは11月10日(土)です。
- ・<郵便振込先>口座番号：00920-2-204118 加入者名：NPO法人 書物研究会

支援詳細

第一目標：①専門的現状視察

- a. パル博物館ほか州都の文化施設の被災状況確認。
- b. デジタル・サーバーなどのデジタル・データの被災現状と救護所の必要性確認。
- c. 伝統織物で有名なDongala地域の被害状況確認。
- d. その他、現地の私共へのリクエスト確認。

★ 13日にジャカルタへ、インドネシアで入手困難物資(ステンレスGSタンク、乾燥米他) インドネシア側カウンターパートと打合せ。同行者と合流。

マカサールへ空路移動、泊。

★14日(日)又は15日(月)ポソへ空路移動。 同日ポソからパルへ移動。

★25日(木)東京着。

第一次活動費：国際航空券80,000円、現地航空券100,000円、携行乾燥米104,000円

ガソリン缶30,000円

現地調達支援物資100,000円 車両借用費(6日間)60,000円 現地滞在費(10日

間)40,000円 諸雑費20,000円 概算534,000円

*現地の状況

- ・スラウェシ島地震・津波、遺体の腐敗で衛生上の懸念 死者は1571人に

https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20181006-00000026-jij_afp-int

- ・スラウェシ島の地震・津波の死者1558人、被災した子供60万人の多くがホームレスに

<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20181005-00010005-newsweek-int>